

資格取得で就職実現！



川越高等技術専門校の特色

1 資格

- ・ **第二種電気工事士**など
在校中に資格試験の国家資格を取得
- ・ **ガス溶接技能講習、安全衛生特別教育（アーク）**
在校中に講習を受講して資格取得
- ・ **2級技能士学科試験免除**
在校中の技能照査に合格した場合（家具・建具・構造物鉄工）

☆ 資格取得合格率

資格試験合格率は、概ね全国平均を上回る。

訓練科名	資格名	合格率 (%)	全国概算合格率 (%)
電気工事科	第二種電気工事士	88.0	41.0
	第一種電気工事士	80.8	33.5
金属加工科	ガス溶接技能講習修了証	100.0	—
	安全衛生特別教育修了証	100.0	—

2 授業料

Bank

- ・ **授業料 年額：118,800円**（月額9,900円）
※前期と後期で59,400円ずつ納入
授業料の減免や分納制度、学割もあります。

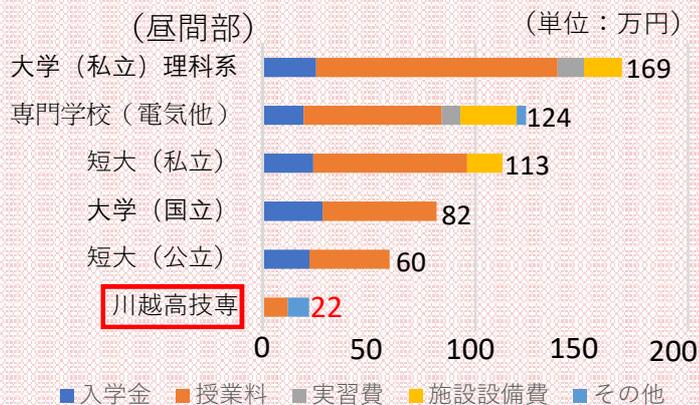
年間費用

単位：円

訓練科名	授業料	自己負担額	合計
金属加工科	118,800	98,550	217,350
電気工事科	118,800	99,550	218,350
木工工芸科	118,800	35,850	154,650

※自己負担額は、教科書、工具、資格・試験料
職業訓練総合保険等です。（作業着は各自準備）

☆ 学費の初年度納入金平均額



※資料：文部科学省「令和3年度私立大学等入学者に係る初年度学生納付金平均額」
公益財団法人東京都専修学校各種学校協会「令和4年度 学生・生徒納付金調査」結果

3 就職活動のサポート

- ・ **職業紹介**
専門校は、求人票を直接受付ており、職業紹介を実施しています。
- ・ **具体的な就職支援**
エントリーシート、キャリアシートの作成、模擬面接などを実施しています。
- ・ **専門家による支援**
キャリアカウンセラーや精神保健福祉士によるセミナーや個別相談を実施しています。





目指せ！ものづくり女子

令和4年度の女性修了生にアンケートを行いました。

今まで金属の“金”の字もわからなかったのですが、この1年の授業で非常に多くの技術を学ぶことができました。こんなに濃密な1年はこれまで無かったです。

～金属加工科修了生～



入校した時には、第二種電気工事士をまず取得したいと思い、勉強に励みました。筆記の勉強は、自主学習で何とかなりそうでしたが、第二種、第一種電気工事士共に実技を習うことができなければ、取れなかった資格だと思います。先生方お二人とも優しく、どんなに下手な作品が出来ても褒めて下さり、励ましながら、アドバイスを下さいました。本当に入校出来て良かったです。

～電気工事科修了生～



1年間を通して色々な事が学べ、物をつくる楽しさを実感できました。1個しか作れませんでした。入学した時、何もできなかったのに、家具を作れる事までできて、とても感動しました。

実際に家具職人をされている先生から具体的に、いろいろな技術を学ぶ事ができてよかったです。

～木工工芸科修了生～



女性講師からのメッセージ



業界の魅力

- ・妥協の無いものづくりと加工品で自分も他人も幸せにしてくれる事（金属加工科）
- ・1つとして同じものでない材料を、自分で選び、形にできること（木工工芸科）



職業訓練指導の心構え

- ・多様な経歴の訓練生に各自の習得に合わせて指導を（金属加工科）
- ・木工工芸科を選んでくれた訓練生に、怪我をしない安全第一の作業を（木工工芸科）



木工工芸科女性講師の指導風景